

# 引 得

特刊之十三

一百七十五種日本期刊中東方學論文

篇目附引得

于式玉 劉選民編

引得編纂處校訂

哈佛燕京學社

一九四〇, 二月

登記證警字第一三一, 二號

引得編纂處

洪業

聶崇岐

李書春

趙豐田

馬錫用

引得編纂處

燕京大學圖書館

北平, 海淀

---

引得校印所印

# 目 錄

序	i
叙例	iii
本編所收日本期刊表 I (依中國字度攝法排)	v
本編所收日本期刊表 II (依日本讀法音譯排)	xix
筆畫檢字	xxxiii
拼音檢字	xxxvii
中國字度攝	xliii
第一篇 分類篇目	
一 總論	1
二 羣經	
1 通論	5
2 石經	5
3 易	5
4 書	6
5 詩	6
6 禮	7
7 春秋	7
8 孝經	8
9 四書	8
10 其他	9
三 語言文字學	
1 通論	9
2 方言	12
3 聲韻	13

目 錄

---

4	文字	14
5	訓詁	15
6	形義	16
四 攷古學		
1	通論	17
2	發掘	19
3	金石	
a	通論	21
b	銅器	21
c	玉器	23
d	土器	23
e	石刻	24
4	雜考	25
五 歷史學		
1	通論	26
2	史學	26
3	通史	27
4	政治法制史	31
5	中外交通史	35
6	經濟史	36
7	社會史	39
8	農業史	41
9	民族史	43
10	歷史地理	44
11	傳記年譜	47
12	史料典籍	50

---

## 目 錄

---

13	雜考	53
14	其他	57
15	附日本資料	58
六 地理學		
1	通論	66
2	地文	67
3	旅行遊記	68
4	圖籍方誌	70
5	地方研究	71
6	交通	72
七	諸子與哲學	74
八 文學		
1	通論	79
2	詩文	82
3	小說戲曲	84
4	作家	86
5	雜論	87
九	科學	88
十 政治學		
1	通論	90
2	政府	91
3	法律	94
4	治外法權	95
5	國際關係	97
6	雜論	104
十一	經濟學	

---

# 目 錄

---

1	通論	105
2	財政	109
3	貿易	115
4	實業	119
5	農業	124
6	其他	124
十二	社會學	
1	通論	125
2	家族	126
3	人口	128
4	階級	128
5	民族	128
6	移民	131
7	風俗	132
8	崇信	136
9	其他	138
十三	人類學	139
十四	教育學	140
十五	宗教	
1	通論	142
2	佛教	
a.	通論	144
b	論說	148
c	典籍	152
d	諸派	157
e	大師	189

---

目 錄

---

f	寺院古蹟	163
g	雜論	164
3	儒教	165
4	耶教	169
5	道教	171
6	回教	171
7	其他	173
十六	音樂	174
十七	藝術	
1	通論	177
2	繪畫	178
a	佛教畫	180
b	山水畫	181
c	人物畫	182
d	禽獸畫	182
e	壁畫	182
f	其他	183
3	建築	183
4	雕刻	184
5	書法	187
6	雜類	188
十八	圖書目錄學	
1	圖書館學	191
2	目錄	192
3	版刻	195
4	校勘	196

---

BWT11/200/0101

## 目 錄

---

5 序跋	197
6 雜類	197
第二篇 篇目引得	
I (中體)	1
II (國體)	26
III (字體)	36
VI (皮體)	74
V (摺體)	81
篇目以日文居首	127
篇目以西文居首	131
第三篇 著者引得	
I (中體)	1
II (國體)	35
III (字體)	47
VI (皮體)	76
V (摺體)	82
第四篇 著者音譯引得	1



# 著 者 引 得

(依中國字度攝法排列)

I

00 600—10 100

00 600 永戸政治 米國極東政策ノ脆弱性 103	滿文老檔邦文譯稿 52
永井亨 在滿政治機構ヲ通ジテ見タル對滿經濟政策 107	陵丹汗ノ書信ニ就イテ 52
永井哲二 國家ト佛教トノ關係—信教ノ自由ヲ中心ニ シテ— 145	赫圖阿拉城構成ノ素描 54
永井照次 舊仙臺藩世田米村ノ名子制度新資料ニ就テ 62	戸田貞三 家族制度ノ改造 126
永井潛 中華民國醫界視察談 88	家族ノ大サ 126
北京ノ大學 141	臺灣ノ人ト社會 134
永丘智太郎 支那ノ華僑工作 131	戸田義郎 中國簿記ノ檢討 113
永田吉太郎 上代ヌ・ノ音致 11	支那紡績會社ノ經營ニツイテ 120
韻鏡字母考 13	戸田新一郎 支那ノ教育革命運動—小先生制度ト抗日— 141
永尾龍造 民俗漫稿—雙生兒ニ關スル民俗 132	戸部隆吉 東寺觀智院ノ五大虛空藏ニ就イテ 153
永雄策郎 北鐵買收後ニ於ケル滿洲國鐵道政策 74	玄證阿闍梨ト其ノ圖像 181
在滿政治機構改革案經ル 92	戸松憲千代 智光ノ淨土教思想ニ就イテ 149
滿蒙農業移民ノ成立 131	10 000 一戸務 新中國ノ文壇 80
永持德一 支那劇鑑賞 191	支那文學雜感 81
永野八郎 韓國移住ノ好先達 131	支那小説ト翻譯 84
08 281 戸水寛人 朝鮮ノ處分 93	中國「古書」ノ翻刻 195
戸上定香 支那ノ義井及ビ義橋ニ就イテ 139	一二散史 東支鐵道ト奉露協定 74
戸田茂喜 清大胤ノ都城遷移問題 30	一氏義良 北支ノ古蹟ト名勝 18
日支交渉史上ノ一閃事 34	圓明園離宮事件—英佛聯合軍ノウアツクリ ズム— 54
	一瀬快純 高野山ニ於ケル明治以降ノ交通路 159
	10 100 二木謙三 東西文化ノ本質的絕對差異ヲ提唱セヨ 1
	二宮丁三 支那金融問題要説 109
	關領印度ノ金融制度 115

永戸一二

- 10 100 二宮丁三(接)  
 印度ニ於ケル英國商權ノ凋落 119  
 比律賓ノ産業ト貿易 119
- 二楞生  
 大藏文庫古逸善本目錄 193
- 二楞學人  
 大藏經索隱ノ事(塵室偶語四) 153
- 二階堂浩  
 原始佛教ニ於ケル佛陀觀トソノ表現 145
- 10 100 三木文雄  
 國學院大學考古學資料室近況 18
- 三木清  
 社會史的思想史 125
- 三九二古道  
 「倭人自謂太伯之後」テフ支那史筆上ノ眼目  
 57
- 三才笹吉  
 西域佛教美術ノ主流 177  
 庫車地方ノ涅槃藝術 178
- 三井宇一郎  
 朱子ノ孝經刊誤ニ就イテ 8
- 三上三男  
 浙江省三蠶屯ノ石器 24
- 三上義夫  
 古川氏清ト至誠贊化流ノ數學 61  
 關孝和ノ業績ト京坂ノ算家並ニ支那ノ算法  
 トノ關係及ビ比較 89
- 三上諦聽  
 成吉斯罕ノ札撒ト畢力 44
- 三上次男  
 一九三三年ニ於ケル東亞考古學ノ展望 17  
 東大考古學研究室ノ近況 18  
 東亞考古學會蒙古調査班「蒙古高原橫斷記」  
 18  
 大朝一熱河省西北部ノ先史遺跡一 18  
 フルン・ブイル地方ノ考古學的遺跡 19  
 渤海上京龍泉府址ノ第二回發掘ニ就イテ 19  
 熱河老西營子墳墓調査記 19  
 殷墟新發見ノ王侯墳墓ニ就テ 19  
 關東洲董家溝ニ於ケル漢式墳墓 20
- 滿洲帝國吉林省順鄉屯發掘ノ古生人類遺品  
 (第一次滿蒙學術調查研究團報告第六部  
 第二編) 20
- 滿洲國安東省輯安縣高勾麗遺跡ノ第二回調  
 査 20
- 歐美ニ於ケル支那古鏡 22
- 女真人ノ發展ト金初ノ官制 33
- 金初ノ世鬻萬戸ニ就イテ 33
- 金代中期ニ於ケル猛安謀克戸 33
- 金初ノ勃極烈ニ就イテ 33
- 係遼籍女直ノ太彎ニツイテ 44
- 「滿鮮地理歴史研究報告」ヲ中心トシテ見タ  
 ル滿洲中世史ノ研究 46
- 明崇禎十四年銘ノアル大砲ニ就イテ 54
- 三上勝  
 先秦道家末派ノ經濟說 36  
 列子楊朱篇管見一楊朱ト漢魏ノ厭世思想一  
 78
- 三邊清一郎  
 滿洲國ノ産業開發計畫ト日本 108
- 三島一  
 唐宋時代史 28  
 隋唐ノ經濟 37  
 唐宋時代ニ於ケル貴族對寺院ノ經濟的交渉  
 ニ關スル一考察 41  
 滿洲史研究序說 46  
 支那佛教經濟史ノ研究 146  
 唐宋寺院ノ特權化ヘノ一瞥 146
- 三島康夫  
 新疆ヲ中心トスル最近ノ國際紛争 102  
 邊疆回族ノ問題 129
- 三島後  
 陸象山ノ學風 79  
 陸子學講ニ就テ 79
- 三田村鳶魚  
 日清戰爭從軍記 34
- 三田村泰助  
 滿洲國成立過程ノ一考察 30  
 天命建元ノ年次ニ就ニテ(上下)ニ太祖滿文  
 老檔ノ一考察一 30

## 10 100 三田村泰助(接)

異國物語 52

瀋陽狀啓 53

## 三國谷宏

明ト琉球トノ關係ニツイテ 35

清季東亞外交史ニ關スル近刊ノ漢文史料ニ  
ツイテ 53

## 三國谷雄

東亞外交史史料トシテノ舊奎章閣所藏文書  
一特ニ馬山浦事件ニツイテ 52

## 三谷道麿

神戸正雄博士著書論文目錄 193

## 三宅宗悅

琉球崎種川貝塚出土家犬ニ就テ 20

フィツピン羣島ネグリノ人類學的研究 140

## 三宅花圃

樋口一葉研究 87

## 三宅雪嶺

漢文學及ビ佛典國譯ノ流行 154

## 三宅清

春滿ト儒學 169

## 三宅雄二郎

明治哲學界ノ回顧 76

## 三宅雄次郎

漢文學復興ト將來ノ運命 4

## 三宅俊成

清末ニ於ケル金州ノ官衙考 34

長山列島先史時代ノ小調査(關東州先史時代  
調査之一) 47

## 三吉朋十

日比國交ト呂宋壺 119

文身考 135

## 三箇功

滿州農畜産業ノ現勢 122

## 三品彰英

古代祭政ト樹林 57

古代朝鮮ノ祭政ト穀靈信仰ニ就イテ 63

古代朝鮮ニ於ケル王者出現ノ神話ト儀禮ニ  
就イテ 133

新羅花郎ノ源流トソノ發展一、二、三 134

## 三浦周行

支那ノ明治維新史研究熱 60

室町幕府ノ政治ト僧侶 148

## 三浦章夫

弘法大師ノ佛誕記 161

## 三浦浩

義縣ノ古蹟 20

## 三浦悅郎

北鮮開拓事業ニ就テ 124

## 三浦叶

蒙求管見 12

我國近世ニ於ケル華夷論ノ概観 62

朝鮮通信使ト備前漢文學界 65

集義二書ニ表ハレタ熊澤伯繼ノ孝道觀 168

我國近世ニ於ケル華夷論ノ概観 169

近世儒者雜攷 169

井上巖台トソノ學風 169

## 三浦鐵太郎

諸戰役後ノ英國ト日露戰後ノ日本 60

## 三川逸郎

黑龍江省贛濱縣札賚諾爾瀝青礦床 67, 122

## 三好武二

列強ノ支那探檢秘史 19

原始民族ノ宗教實相 173

## 三好愛吉

'アヂェンタ'ノ窟ニテ發見セラレタルナニ  
因縁ノ圖ニ就キテ 157

大聖歡喜天考 165

大黒天神考 165

## 三好鹿雄

日蓮聖人所覽ノ外典ニ就イテ 155, 156

## 三材清三郎

韓天壽ノ手紙 188

烏石ト王羲之ノ廟 188

五適先生杜徵傳 188

篆刻料ノ話 188

董堂傳資料 188

## 三枝茂智

日本學及東洋學ノ提唱 3

日支關係ノ將來 99

- 10 100 三枝博音  
現代=於ケル哲學ノ貧困 77
- 三輪武  
張家口ヲ中心トスル流通機構=就イテ 122
- 三輪田輪三  
中華民國教育視察旅行記 141
- 10 102 互理章三郎  
通俗陽明學講話 168  
陽明學講話 168
- 18 810 乙部泉三郎  
圖書ノ捺印=就テ 192
- 乙竹岩造  
和語陰曆錄ノ成立ト構造 75
- 20 300 千千和實  
「大勢三轉攷」=於ケル史觀 62
- 千曲次郎  
李鴻章ノ海軍檢閱日記並ニ軍艦定遠ノ航海  
日誌 31
- 千田九一  
今古奇觀=就イテ 84
- 千田牟婁太郎  
印度事情 105
- 千葉勉  
話音ノ測定及ビ研究 12
- 千葉龜雄  
近代暴露文學史 82  
二葉亭四迷研究 87
- 千葉長治  
惠施ノ學說 79
- 千原曆次  
滿洲=於ケル聯號ノ研究 108
- 千原楠藏  
東支鐵道紛爭問題ノ展望 74
- 千瀉龍祥  
中部經典根本五ノ經編解說 155  
弘法大師ト三論教學トノ關係 161
- 20 500 手島文倉  
性善論ノ研究 152
- 手塚良道  
先秦教育思想瑣談 141
- 宗教ト徳 142
- 20 704 重光藏  
平綏鐵道ノ國際關係 72
- 重澤俊郎  
左傳鄭服異義說 7  
左氏春秋平義 7  
左傳原始 7
- 重松俊章  
魏略ノ佛傳=關スル二三ノ問題ソ老子化胡  
說ノ由來 53  
唐宋時代ノ彌勒教匪一附更生佛教匪一  
54, 164  
宋元時代ノ白雲宗門 158  
初期ノ白蓮教會=就イテ 173  
唐宋時代ノ末尼教ト覺教問題 174  
敦煌本還冤發卷=就イテ 197
- 20 810 毛西河  
伍文定邢珣徐蓮傳 49
- 毛鳳枝  
石刻書法源流考 188
- 毛澤東  
自叙傳 50
- 22 020 片山康武  
廣東省ノ財政・經濟 106
- 片岡貢  
新聞ト純文學一岡田三郎氏ノ抗議=對シ  
テ— 88
- 片岡鐵兵  
文學的自叙傳 87
- 22 880 山内四郎  
暹羅國=於ケル領事裁判ノ現限一般 104
- 山内晉卿  
安南史上ノ一政權トシテノ士燮 57, 104  
牟子問題ノ清算 78  
六朝時代ノ展望—老佛兩學對立時代トシテ  
143  
王鳴盛氏ノ佛典觀 153
- 山内崑  
加茂博士所藏ノ寶鼎四年壺 24  
典籍ノ災厄 158

## 22 880 山本重治

中世後期ニ於ケル禪僧ト地方文化 147

## 山本達郎

東西洋トイフ稱呼ノ起源ニ就イテ 1

ウエルフェンデン氏「チベット語カチン語及  
ビ支那語ノ單語群ニ於ケル語尾子音ノ變  
異ニ就イテ」 10

トカラ語問題ノ動向 10

聞宥氏「論字喃 Chü Nôm 之組織及其與漢  
字之關涉」 12

華夷譯語ニメエタル百夷及ビ八百ノ文字一タ  
イ族ノアルファベツトニ關スル一研究—14  
カールグレン氏「支那ノ銅器ニ於ケル殷ト  
周」 21

鄭和ノ西征 29

唐宋法律文書ノ研究 32

Ibu Batuta ノ Tawalisi 國ニ就イテ 57

明代印度支那ト南海 57

東南亞細亞ニ於ケル杭上家屋研究及序説 184

## 山本鼎

科學ノ國支那ノ再見 89

## 山本泰教

キリスト教ト日本文化 170

## 山本春喜

慶州旅行記 70

## 山本富吉

對支貿易ニ就イテ 117

## 山本守

滿洲語彙ノ意義 15

滿洲語虛字ノ研究 15

北平奉天故宮所藏ノ蒙古源流ニ就イテヲ讀  
ム 52

開國實錄小攷 52

北平圖書館所藏貝勒尙善ノ吳三桂ニ與ヘシ  
手紙ニ就イテ 52

清代滿洲ニ於ケル珠軒ノ制 54

滿洲史(世界歴史大系第十一卷所收) 46

聖成吉斯汗ノ家譜 47

## 山本實彦

文天祥ノ最期 47

梁漱溟 49

奉天 71

## 山本幸雄

湘南砂丘地帯ノ農作 124

## 山本美越乃

移民政策ノ根本方針 131

## 山本智教

「跋騰沙」ノ地理ニツイテ 47

「支那佛教印象記」ノ印象—鈴木貞太郎氏  
ノ支那紀行 146

佛教ト印度超自然信仰 149

パーミヤーン關係文献 154

ミリンダパンハ書史私考 154

印度ヲ中心トシタル佛教美術文献概観 178

## 山本良吉

大學制度ノ小改正 141

## 山本治

佛領印度支那ニ於ケル鐵道ノ現状 74

## 山本初枝

魯迅先生ノ書翰ヨリ 86

## 山本博

元寇ノ礎石ニツイテ 25, 59

## 山本快龍

宇井博士著『印度哲學史』 76

佛教及ビソノ發達 145

自在黒年代論 151

## 山本唯三郎

歐洲戰亂ト對支政策 97

## 山中四郎

日本對滿商品輸出ノ特質 118

## 山中信義

金剛山探勝記 70

## 山下一良

日本支那語學者ノ貧窮 10

## 山下太郎

再ビ破損圖書ノ修理ニ就テ—從來ノ修理法  
ニ國定教科書ノ製本様式ヲ取入レル事其  
他 192

## 山下正義

北支ノ學生運動 125

## 山

- 22 880 山下寅次  
老子年代考 47  
佛誕後二千五百年ニ當リテ 148
- 山下勇吉  
滿洲人ノ習俗 132
- 山下藤次郎  
「日支語同源論ニ關スル諸問題」ヲ讀ミテ 10  
國語ノ形容詞ノ活用ニ關スル新攷察 11  
漢字ニ依ル國語表現ノ種種相 11  
國語假名遣ト日支語同源論 11  
日本地名原義考一日支語同源ヨリ見タル一  
11
- 山下允  
佛教美術ノ發端 177
- 山下義雄  
露國ノ滿洲進出史 34
- 山下邦雄  
方言不滅論餘論 12
- 山下政治  
孟子ノ所謂『情』ニ就イテ 167
- 山上金男  
中國建設銀公司ノ經濟的諸意義 110  
奉天省金融合作社ニ就イテ 114  
中國當舖ノ研究 124
- 山口正之  
清朝ニ於ケル在支歐人ト朝鮮使臣 36  
近世朝鮮ニ於ケル西學思想ノ東漸ト其ノ發  
展 64  
文祿役中朝鮮陣ヨリ發セン耶穌會士セスベ  
デスノ書翰ニツキテ 170
- 山口正吾  
朝鮮經濟ニ就テ一特ニ朝鮮ニ於ケル米ト  
粟一 108  
朝鮮經濟ニツイテ 108  
銀ト支那幣制 112
- 山口察常  
家ノ文家ニ就イテ 16  
魏晉隋唐間ニ於ケル諸子ノ仁說 78  
正名ノ理論 168  
師道ニ就キテ 168
- 山口勇男  
最近北支工業界ノ鳥瞰 119
- 山口角鷹  
毛詩形態論 7
- 山口益  
聖提婆ニ歸セラレタル中觀論書「智心髓集  
ニ提示セラレタル・毘婆沙師・經量部・瑜  
伽行派及ビ中觀派諸教學ノ要略」 149  
彌勒造「法法性分別論」管見 151
- 山口麻太郎  
方言副詞ノ形態ニ就イテ 12
- 山口弘一  
後見ノ準據法 95
- 山口彌一郎  
臺灣北部ノ炭田ニ對スル若干ノ地理的資料  
67
- 山口慎一  
支那新文化運動ト西洋思想 1  
浙江省自治法 91  
支那ノ租稅制度ニ就テ 113
- 山口隆一  
東亞ノ舊石器時代 17
- 山成不二麿  
沖繩縣北大東島嶺山 68, 123
- 山成喬六  
滿洲國ノ幣制及金融ニ就イテ 113
- 山田方谷  
中庸講筵錄 9
- 山田準  
續通鑑綱目餘論 51  
王學管見 167  
王門中ノ薛中離ニ就イテ 168
- 山田秀二  
明清時代ノ村落自治ニツイテ 33
- 山田契誠  
廣律ノ成立ニツイテ 151
- 山田孝雄  
漢文漢語ノ影響ニヨリテ生ジタル國語ノ諸  
相 9, 11  
蒙求ト國文學 15

## 22 880 山田謙吉

支那文獻論解説 2  
徐光啓 附徐家匯天主堂 48  
支那ノ思想界推移ノ事象 75  
諸子序説 77

## 山田統

算 16  
左傳所見ノ通婚關係ヲ中心トイテ見タル宗  
周姓制度—春秋婚姻ノ特徴ト親族制度—  
40

## 山田琢

王陽明ノ哲學 167

## 山田勝美

經學研究ノ方法ニ就テ 5

## 山谷省吾

「社會的基督教」ニ就テ 169

## 山岸重孝

支那交通通信事業“China's Postal and  
other Communications Services”  
73

## 山尾時三

手形法ニ所謂惡意ノ抗辯ニ就イテ 95

## 山澤和三郎

朝鮮新興工業ノ展望 123

## 山川茂樹

左傳ノ思想史的研究 7

## 山川端夫

國際聯盟ノ組織機能ト滿洲問題 98

## 山崎宏

隋唐時代ニ於ケル義邑及ビ法社ニ就テ  
40  
隋煬帝ノ留學僧ニ對スル特殊の教化施設ニ  
就イテ 54  
東晉時代ノ北支諸胡族佛教ノ一面 146  
梁ノ武帝ノ佛教信仰ニ就イテ 146  
北齊ノ僧官昭玄十統考 159

## 山崎定英

隋唐以前ノ道教 146

## 山崎光太郎

陽明先生ノ詩ニ就テ 83

## 山崎百治

支那ニ於ケル日本研究 4  
支那ノ温泉ニ就テ 67  
支那産醱酵菌類及醱酵製品ノ研究 121  
上海地方産數種ノ水ニヨル日本酒ノ試釀  
121

## 山崎清一

支那兵制史概説 31

## 山崎靖純

日滿支ノ經濟的結合政策 108

## 山崎靜雄

滿洲特産概況 121

## 山村銳吉

朝鮮資源ノ特性ト工業ノ飛躍 122

## 山林珍雄

北平北堂圖書館發見ノ日本耶蘇會出版ニカ  
カハル七冊 169

## 山根新次

大阪市地質概観 68

## 山路愛山

陽明學ト經濟學 106

## 22 880 出雲路通次郎

行幸ノ齒簿ト神幸ノ列次 57

## 出石誠彦

堯典ニ見ユル羲和ノ由來ニツイテ 6  
上代支那ノ史の傳説トソノ批判 27  
夏朝ニ關スル史傳トソノ批判 27  
支那ノ帝王説話ニ對スル一考察 56  
漢代ノ祥瑞思想ニ關スル一考察  
76  
滿洲最近世史上ニ於ケル國際關係ノ推移  
97  
上代支那ノ旱魃ト請雨一ツノ説話ト事實ト  
— 136  
鬼神考一特ニ鬼ノ由來トソノ展開ニツイテ  
— 137  
上代支那ノ「巨鼈負山」説話ノ由來ニツイ  
テ 138  
上代支那ノ神話及ビ宗教 143  
鬼神攷 173

- 25 000 牛島俊作  
班禪喇嘛ノ歸藏ト英支ノ紛糾 102
- 25 500 我妻東策  
日露戦時ト農業政策 124
- 我妻榮  
法律行爲ノ無効取消ノ效果ニ關スル一考察  
95
- 25 600 朱季青  
最近一ケ年間ニ於ケル中國ノ醫學教育 141
- 朱北樵  
支那服ニ就テ 133
- 25 700 生出龜之進  
教育ト陽明學 141
- 生島廣治郎  
山西省ノ資源ト工業 120
- 生島横渠  
錦州ノ史的考察 46
- 生田正庵  
易ヲ讀ム 5
- 28 330 舟越康壽  
移動時代ノフランク族ニ於ケル土地制度ノ  
發達 124
- 舟橋一哉  
清淨道論ヲ中心トスル南傳阿毘達摩ノ教義  
ニ就イテ 150
- 28 882 白井長助  
上代于闐國ノ都城ノ位置ニ就イテ 45  
ینگス民族ノ樹木崇拜ニ就イテ 137
- 白進彩  
有史以前ノ支那社會概論 125
- 白鳥庫吉  
隋書ノ流求國ノ言語ニ就イテ 12  
東洋史ニ於ケル南北ノ對立 27  
匈奴ノ休屠王ノ領域ト其ノ祭天ノ金人トニ  
就イテ 43  
世界史ニ於ケル蒙古ノ地位 44  
古代支那及ビインド(印度)一總説 58  
夫餘國ノ始祖東明王ノ傳説ニ就イテ 63  
大秦ノ木難珠ト印度ノ如意珠 164  
支那ノ藝術上ニ現ハレタル陰陽思想 177
- 白鳥清  
蒙龍氏御龍氏ニ就イテノ臆説 56  
龍ノ形態ニ就イテノ考察 56  
古代日本ニ於ケル誓盟ノ形式ニ就イテ 62  
鬮體飲器使用ノ風習ト其ノ傳播 136
- 白南雲  
朝鮮經濟ノ現段階論 108
- 白畑ヨレ  
人層像ノ像容ニ就イテ 180
- 白鷗漁史  
我國中古ノ文庫ト藏書家 192
- 28 900 久重福三郎  
物價ヨリ見タ支那經濟ノ一面 106  
廢兩改元問題 111  
廢兩改元ノ實行ト金融爲替事情ノ變革  
111  
支那幣制改革ノ經過トソノ問題 111  
銅元問題 112  
滿洲ノ幣制ニ就テ 114  
合夥ノ研究 116  
支那農業經濟研究 124
- 久我成美  
最近ノ日阿關係 105
- 久米正徳  
工業港トシテノ高雄 123
- 久禮傳三  
山ノ音樂水ノ音樂 176
- 久須美虎一郎  
下層社界ノ道德 135
- 久松潛一  
西歐ニ於ケル日本研究ニ就イテ 4  
日本古典ノ精神一大和時代文學ノ性質一  
81
- 久野芳隆  
佛教研究ノ新シイ萌芽 145  
最澄ヲ終點トスル受菩薩戒儀ノ成立過程  
151  
聖典史方法論ノ一斷片一華嚴經ノ成立ニ關  
スル論争一 154  
弘法大師ノ梵語學 161



## 28 900 久野昇一

前漢末ニ漢火德説ノ稱ヘラレタル理由ニ就  
イテ 75

## 久保天隨

陸象山學説ノ一斑 79

支那ニ於ケル女流文學 80

剪燈新話ト東洋近代文學ニ及ボセル影響 84

## 久保田正三

燕子磯鄉村小學校視察記 141

## 久保田量遠

唐代佛教ト道教 143

明代佛教ト道教 143

佛教ノ傳來トソノ弘布 147

宋元ノ道教 171

## 久保田收

蒙古襲來ト武家社會 59

## 久保常晴

金石文ニ現レタル異年號ニ就イテ 21

## 久保原次郎

中歐ニ殘ル成吉思汗一家一國際實話一 44

## 久保猪之吉

漢字配列法私考 14

## 29 600 水木兩作

青帯 138

## 水口正一

關東州計畫令ノ特色 92

## 水田淳亮

印度ノ製鐵業 123

## 水谷國一

滿洲國財政ノ發展 113

## 水谷清

美術雜記帖 189

## 水原堯榮

法談論議ニ就テ 152

立川流聖典目錄ト現存聖教ノ内容ニ就テ

152, 154

高野山ノ勸學制度ニ就テ 159

弘法大師行狀繪 161

明治以降野峯高僧傳 162

高野山刻書史上ノ聲明本 176

## 水川求禮雄

大興安嶺遠征記 69

## 水川温二

セバステニ於テ殉教セル四十人ノ軍人ニ對  
スル崇敬ノ歴史 170

## 水櫻太郎

明治初年ノ南都諸大寺 163

## 水城寅雄

内地ニ於ケル百濟歸化族ノ分布 64

内地ニ於ケル高麗歸化族ノ分布 64

内地ニ於ケル新羅歸化族ノ分布 64

三韓歸化人ノ武藏野開拓 64

内地ニ於ケル任那歸化族ノ分布 64

朝鮮ト古代播磨國 65

## 水野廣徳

蔣介石 50

## 水野清一

考古學概論 17

印度支那考古學界 17

旅順雙臺子山新石器時代遺跡 18

鄭家屯西北砂丘地帯ノ一遺跡 18

支那ニ於ケル木槨墓ト塚室墓 19

長沙出土ノ木偶ニツイテ 19

滿洲舊石器時代ノ骨角器資料 19

熱河老西營子塚室墓調査記 19

支那金石學概要 21

支那古銅容器ノ一考證一構築的ナ部分ト裝  
飾的ナ部分一 21

玉璧考 23

南滿洲遼陽出土ノ漢代瑠玉 23

支那先史土器ノ一例、尖底壺ニツイテ一兩  
ト繩文技術一 23

雲岡石窟調査記 24

雲岡ニオケル曇曜ノ五窟ニツイテ 24

赤峰先史時代ノ問題 47

蒙古遊牧民ノ生活 129

六朝佛教藝術ニ於ケル漢代ノ傳統 178

傳長沙出土ノ漆畫雙鶴雙蛇ニ就イテ

182

北支那石窟構造論 183